

北海道大学公共政策大学院 2018 地方議員向けサマースクール日程

＜本年度から座学に加え、意見交換会・全体討議も地方公務員サマースクールと合同開催となります＞

月 日	時 間	内 容
8 月 23 日 (木)	12:45 ~ 13:00	受付
	13:00 ~ 13:15	◆開講オリエンテーション 開講あいさつ 北海道大学公共政策大学院院長 高野 伸栄 写真撮影（集合写真）
	13:30 ~ 14:30 (1 時間)	◆人口減少とどう向き合うか 石井 吉春 北海道大学公共政策大学院 特任教授
	14:45 ~ 15:45 (1 時間)	◆地方創生に向けた具体の取り組み① 「(仮) 持続可能なまちづくり～SDGs 未来都市へのアプローチ～」 谷 一之 下川町長
	16:00 ~ 17:00 (1 時間)	◆地方創生に向けた具体の取り組み② 「(仮) 適疎なまちづくりー東川町における地方創生の取り組みー」 松岡 市郎 東川町長
	17:00 ~ 17:15	◆1 日コース修了証書授与 北海道大学公共政策大学院院長 高野 伸栄
	17:30 ~ 18:15	◆グループワーク（自己紹介・アイスブレイキング）
	18:30 ~ 20:00	◆意見交換会（夕食懇談会・立食） 場所:エンレイソウ
8 月 24 日 (金)	9:00 ~ 12:00 (3 時間)	＜演習・グループ討議＞ ◆ケーススタディの検討 A 班 北海道大学公共政策大学院院長 高野 伸栄 B 班 北海道大学公共政策大学院特任教授 石井 吉春 C 班 北海道大学公共政策大学院教授 榎本 芳人 D 班 北海道大学公共政策大学院教授 倉谷 英和 E 班 北海道大学大学院法学研究科准教授 村上 裕一 F 班 北海道大学公共政策大学院准教授 荒川 溪 G 班 北海道大学公共政策大学院専任講師 武藤 俊雄
	13:00 ~ 15:00 (2 時間)	＜演習・全体討議＞ ◆ケーススタディの検討結果の発表・意見交換
	15:15 ~ 15:30	◆閉講オリエンテーション 2 日間コース修了証書授与・閉講あいさつ 北海道大学公共政策大学院院長 高野 伸栄

(注) 2 日コースの受講生の皆さんには、受講前に、演習で取り上げる事例についての事前学習の資料作成・提出をお願いすることにしてあります。2 日目の討議は、その上でグループに分かれてワークショップ方式での検討を行い、グループ毎に意見を集約した後、全体で発表を行い、全員での意見交換により議論をさらに深めます。

北海道大学公共政策大学院 (HOPS) 2018 地方議員向けサマースクール応募用紙

送付先：(株)道銀地域総合研究所 (FAX：011-207-5220 E-mail：seminar@doginsoken.jp)
期 限：2日コース 2018年7月6日(金) 1日コース 2018年7月26日(木)

<氏名 (ふりがな) >

<住所> 〒

<年齢> 歳 <性別> 男 ・ 女

<受講希望パターン (○を付けて下さい) >

- ・ 1日 (座学) のみ ・ 2日間 (座学・演習)

<意見交換会への参加有無 (○を付けて下さい) >

- ・ 参加する ・ 参加しない

<希望するグループワークのテーマ (○を付けて下さい) > **2日コースの方のみご記入ください**

第1希望 ①公共施設管理 ②産業振興 (農林水産業・観光) ③若年女性の定着・子育て支援

第2希望 ①公共施設管理 ②産業振興 (農林水産業・観光) ③若年女性の定着・子育て支援

(注) 希望人数により、第1希望のテーマとならない可能性があります。

<連絡先>

- ① 電話
② ファックス
③ E-mail

(注) E-mail アドレスがある方は必ずご記入願います。

<職業と議員経験> (注) 現職の正副議長、正副議長の経験者 は、その旨もお書き添え下さい。

- ① 現職議員の方 (職業、所属議会名 (現在 ○期目)、他にも議員経験がある場合は議会名と期数)
② 元職の方 (職業、これまで経験した議会名と期数)
③ その他の方 (職業、志望する議会名)

<応募動機>

※ 記入いただいた個人情報は、主催者及び共催者により適切に管理し、本サマースクールの開催及び次年度以降の開催案内の送付の目的にのみ利用させていただきます。